

さうすりんぐ Tokushima

さうすりんぐTokushimaは、徳島外環状道路のうち、国府町観音寺から八万町大野まで9.5kmの「徳島南環状道路」の工事概要とエリアの情報をおとどける情報誌です。

9月号
(奇数月発行)
Take Free
vol.13

思い出のちっか

徳島県下キヨスクで売上げランクNo.1!
思い出と共に残るあの味、竹ちくわ。



昭和 30年代の徳島。マイカーが普及しはじめ家族旅行も鉄道旅行から車での旅行へと様変わりしようとしていた頃。それでも多くの家族は鉄道を使って旅行していたし、仕事での出張も鉄道を使うことが多かった。そんな長距離の鉄道旅行に欠かせなかったのが「ちっか」だ。「ちっか」とは、徳島弁でちくわ全般のことをいうのだが、特に竹ちくわのことを指す。この「ちっか」



※写真はイメージです。

は、鉄道旅行だけでなく、関西への船旅の際や日常的なおやつとしても愛されてきた。そして今でも徳島の人にとっては、無くてはならない味のひとつとして愛されている。その証に、徳島県下のキヨスクでは、お土産として売上げNo.1を維持し、鉄道旅行の友として変わらない人気を得ている。

さて、

この「ちっか」だが、源義経にまつわる伝説が残るほど、古くから徳島の地に生まれていた。伝説では、屋島の合戦に義経が出陣する際、小松島へ上陸。その時、漁師が竹に塗った魚のすり身(ちっか)を焼く香りにつられ、



「ちっか」は、徳島県内だけでなく、徳島県外でも販売される人気商品となっている。

義経が食べたところ、その味に感動し絶賛したことから「ちっか」が生まれたといわれている。実際のところは、港町で栄えた小松島で作られていたこと、フェリーや鉄道を利用する人が竹が付いていて持ちやすい「ちっか」を重宝がったこと、が「ちっか」定着の理由とされている。旅の友として生まれた「ちっか」は、今や県を代表する物産となり、今年の秋に徳島で開催される国民文化祭(10月24日～11月4日)のキャラクター「ちっかーず」としてPRの目玉となっている。

ちっかーず



谷商店の第二代店主、谷社長。取材の際には、製造工程を詳しく教えていただきました。



昔の手作りとは違って、自動で製造されている竹ちくわ。まず、竹にすり身を巻き付け、焼き機へと送られます。



クルクルと回りながら焼き機の中を進む竹ちくわ。次第に焼き色がついてきて、香ばしい香りが漂ってきて、できあがりです。

ちくわをお供に小松島ドライブ。気軽にがじれるから、ドライブにも最適のおやつです。

この「ちっか」を鉄道旅行だけの友にしておくにはもったいない。食べやすく携帯しやすい「ちっか」は、きっとドライブの友にも最適のはず。秋風に吹かれながら「ちっか」をかじりつつドライブを楽しむのも一興かもしれない。

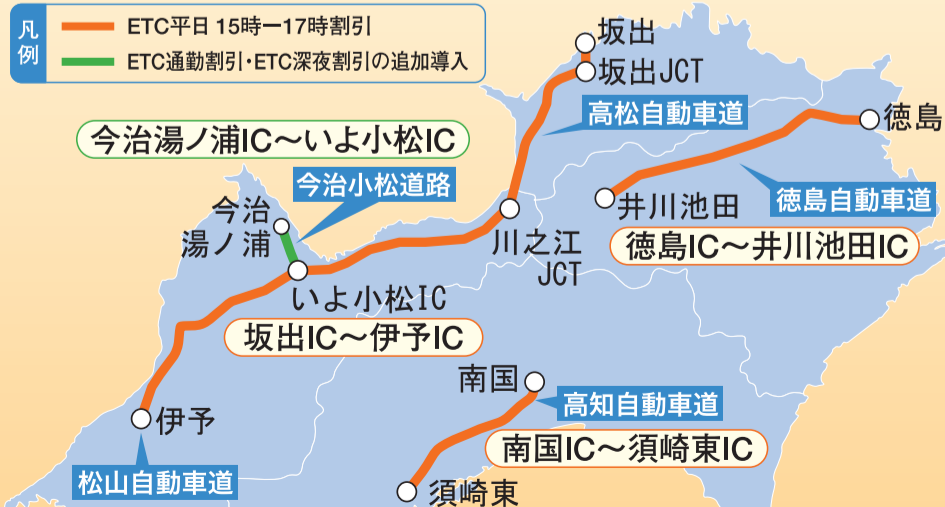
ETC

料金割引

社会実験を実施中。



- 凡例
- ETC平日 15時～17時割引
 - ETC通勤割引・ETC深夜割引の追加導入



ETC平日割引 8月20日から

最大 30% 割引

地方部の国道等に並行する高速道路を有効活用し、一般道の課題を解消・緩和することを目的としています。
対象時間帯は・・・15時～17時(西日本の15箇所を実施)

ETC通勤割引 追加導入 9月10日から

ETC通勤割引 最大 50% 割引

地方部の国道等に並行する一般有料道路を有効活用し、一般道の課題を解消・緩和することを目的としています。
今治小松道路に追加導入します。

ETC深夜割引 最大 30% 割引

- 各割引対象IC間内の走行に限り適用されます。
- 各割引対象時間に入IC又は出ICを通過された走行に限り適用されます。
- 平日とは、祝日を除く月曜日・火曜日・水曜日・木曜日・金曜日です。
- 走行距離が100km以内の走行に限り割引が適用されます。走行距離が100kmを超える走行の場合は、ご利用区間全体にETC平日割引が適用されず、通常料金となります。(坂出IC～伊予IC間についてご注意ください。)
- 入IC又は出ICのいずれかを、対象時間に通過してください。
- ETCレーンの閉鎖など入ICでETC走行出来なかった場合は、出ICでは係員のいるレーンをご利用のうえ、係員にその旨お申し出ください。
- 坂出本線料金所をご利用の場合は割引の対象となりません。

お問い合わせ先
四国地方高速道路料金社会実験実施協議会
NEXCO西日本社会実験専用ホームページ <http://www.jikken-etc.jp/>
NEXCO西日本ハイウェイガイド tel.0570-080333 (IP・PHSのお客様はこちら) 06-6876-9022

徳島南環状道路 工事ピックアップ

ひびう
日比宇高架橋の工事現場
をピックアップ!



日比宇高架橋下部工事 日比宇高架橋下部(その2)工事

平成18~19年度工事
工期:19年11月30日まで

尾崎工業株式会社
平山建設株式会社

今回は、高架橋の作り方を聞いてきました!



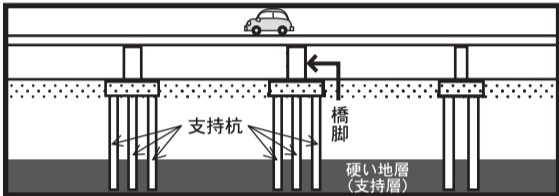
レポーターあつちゃん

今回の工事では、隣り合う二区間を尾崎工業と平山建設が担当しています。工事区域が隣同士で作る物も工法も同じで、周辺への環境対策もあることから、工事の技術的なことや進捗状況などをお互いに連絡・調整しながら進めているそうです。

◆地中深くに打ち込まれる、高架橋下部の作り方◆



■平山建設(株)のみなさん ■尾崎工業(株)のみなさん



低振動工法ってなあに?

「低振動工法」は、民家などが工事現場の近くにある場合に周辺環境の影響を少なくするために用いられます。その工法も様々ですが、日比宇高架橋下部工事の基礎杭(場所打ち杭工法)ではハンマークラブ(掘削機)を自由落下(打ちつけ)させ杭を掘る際の衝撃による振動・騒音を抑えるために、特殊なハンマークラブを掘削面まで静かに下ろし油圧等の力で掘削する工法を採用しています。

- 右写真の鋼管を油圧で地中に埋設する重機。コンピューターで制御されています。
- 地中に埋設される鋼管。基礎の支柱を作るための外枠となり、土を切るように埋設されていきます。
- 地中に埋設された鋼管。深さ約14mの穴の中へ、右写真の鉄筋やコンクリートが流し込まれ、基礎支柱となります。
- 鉄筋は一本一本の手で円形に組み上げられ、鉄筋の本数や間隔が厳しく確認されます。
- 土中の鋼管に鉄筋とコンクリートを流し込み後、鋼管を抜きます。棒状の基礎支柱が現れ、その周りにコンクリートを打ち、橋脚の基礎となります。
- 基礎支柱の鉄筋と基礎上部の鉄筋を連結させながら、鉄筋を組んでいきます。四角のどっしりとした基礎の姿が現れ始めます。
- 基礎上部の鉄筋を型枠で囲み、コンクリートをはります。酷暑のためコンクリートの乾燥に気を配り、水をかけながらゆっくりと乾燥させます。
- 基礎の上には、橋脚のための鉄筋が組まれていきます。その後、鉄筋の周りに型枠を組み、コンクリートを流し込み橋脚が完成します。

今回初の試み「道路ふれあい月間」オープニングセレモニーが工事中の法花トンネルで行われました。



▲八万小学校ブラスバンド部の演奏

8月4日、「道路ふれあい月間」のオープニングセレモニーが南環状道路の法花トンネルで行われました。この「道路ふれあい月間」とは、8月の1ヶ月間、日頃から道路を利用している人に改めて道路とふれあい、道路の機能や大切さを認識してもらうために行われています。昭和33年に「道路をまもる月間」としてスタートしましたが、平成13年に「道路ふれあい月間」と改名し新たに始まりました。そして、今回で7回目を迎えました。そのオープニングセレモニーが、建設中の法花トンネルで催されたのは異例中の異例。会場では「期間中に行われている88クリーンウォークの写真展」「道のフォトコンテスト」「徳島道路の今昔写真展」が展示されました。そして、トンネル内では地元「八万小学校ブラスバンド部の演奏」「天光軒満月氏の記念講演会」「城北高校民芸部による人形浄瑠璃」「地元のボランティアスタッフのみなさんによる昔懐かしい緑日コーナー」なども設置され、古き良き時代の道との出会いと道とのかかわり方を探る良い一日になりました。この「道路ふれあい月間」は、毎年8月に各地で行われます。多くの方の参加をお待ちしています。



▲城北高校民芸部の人形浄瑠璃

▲緑日コーナー

★現場 あのひとこのひと インタビュー★

☆尾崎工業の谷淵さんと平山建設の谷口さんは、今回の仕事で始めて顔を合わせたそうですが、会社の交流もあり、すぐにうち分け合い、仲間意識を

持って仕事に取り組んでいるそうです。今回は、仕事とご家族について話を伺いました。

Q. 家庭と職場選びについてお話を伺いたいのですが?

谷口 若い頃は転職なども気にせず働いていましたが、結婚をして家族ができると、転職のない地元中心の会社が良いと思うようになりました。仕事中心で生活すると、どうしても家族がばらばらになってしまうと思ったからです。

谷淵 そうですね。そういうことは年をとって考えることも知れませんが、子供が小さなうちは良いですが、大きくなるにつれ、そういう思いが強くなりますね。

Q. 家庭ではどのように過ごしていますか?

谷淵 私の家族は、19歳の双子の女の子と中学生の男の子がいて、女の子はもう手を放れているので、もっぱら下の子どもとスポーツをして遊んでいますね。

谷口 私は、成人した子供と小学生の子供がいます。休日には、家族みんなで家の掃除をしています。毎週です。約6時間くらいかけて、床掃除はもちろん壁まで拭き

あげます。ですから年末の大掃除は必要ないんです。築何年も経っている家をお客さんには新築のようですねと褒められます(笑)。

Q. この仕事に就いて良かった点は?

谷口 やはり、自分の作った道路や橋を子供たちに「この道路はお父さんが作ったんだよ」と話できることですね。自分でも自分が作ったものを見るのが好きです。達成感や満足感が得られるところが良いんじゃないですか。

谷淵 同じですね。付け加えるなら、業界的に私たちの頃は、家族のことで休みをもらったりすることが、なかなかできません。でも、家族と付き合う大切さを実感してきた私たちが上に立つことで、若い人たちのそういった気持ちを分かちあられる。ですから、家族を大切にしながら仕事も一生懸命できる環境を作っていくことが私たちの年代の役割かな、と思います。そういう環境を作っていくことへのやりがいがあるということも良いことではないかと思えますね。

■平山建設株式会社 谷口英俊さん(51歳)

■尾崎工業株式会社 谷淵伸幸さん(48歳)